

## 議事概要

藤沢市政策会議を次のとおり開催した。

|     |  |
|-----|--|
| 会議名 | 平成30年度第8回 政策会議   |
| 開催日 | 2018年(平成30年)8月23日(木) 8:30~9:55   |
| 場 所 | 本庁舎6階 庁議室  |
| 出席者 | 鈴木市長, 小野副市長, 宮治副市長, 平岩教育長<br>(政策会議委員)<br>総務部長, 企画政策部長, 財務部長, 防災安全部長, 市民自治部長, 生涯学習部長, 福祉健康部長, 保健所長, 子ども青少年部長, 環境部長, 経済部長, 計画建築部長, 都市整備部長, 道路河川部長, 下水道部長, 市民病院事務局長, 消防局長, 教育次長(欠席), 教育部長, 議会事務局長, 監査事務局長, 農業委員会事務局長, 選挙管理委員会事務局長 |
| 議 事 | (1) 議題(審議事項)<br>1 平成30年9月藤沢市議会定例会提出予定議案及びその他の案件について(総務部)<br>2 平成30年度9月補正予算概要について(財務部)<br>3 平成29年度一般会計及び特別会計決算の概要について(財務部)<br>4 平成30年9月藤沢市議会定例会常任委員会報告案件について(経済部, 計画建築部, 都市整備部, 福祉健康部, 市民病院, 生涯学習部, 子ども青少年部, 教育部)               |
| 内 容 | 1 開会<br>2 市長あいさつ<br>3 議事<br>(1) 議題(審議事項)<br>1 平成30年9月藤沢市議会定例会提出予定議案及びその他の案件について<br>(説明者: 総務部長)<br>□総務部長から, 資料に基づき概要説明が行われた。<br>《内容》<br>平成30年9月藤沢市議会定例会に上程する予定議案等について報告するもの。<br>《主な意見等》<br>なし。<br>《結果》<br>了承。                   |

|            |   |
|------------|---|
| <p>内 容</p> | <p>2 平成30年度9月補正予算概要について<br/> (説明者：財務部長)</p> <p>□財務部長から、資料1～2に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫<br/> 平成30年度9月補正予算の概要について報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫<br/> なし。</p> <p>≪結果≫<br/> 了承。</p> <p>3 平成29年度一般会計及び特別会計決算の概要について<br/> (説明者：財務部長)</p> <p>□財務部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫<br/> 平成29年度一般会計及び特別会計決算の概要について報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫<br/> なし。</p> <p>≪結果≫<br/> 了承。</p> <p>4 平成30年9月藤沢市議会定例会常任委員会報告案件について<br/> &lt;常任委員会報告案件(1)&gt;<br/> ふじさわシティプロモーション推進方針の改定について<br/> (説明者：経済部長)</p> <p>□経済部長から、資料1～3に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫<br/> 平成26年6月に策定した、「ふじさわシティプロモーション推進方針」について取組期間(5年間)の到達に伴い、改定(案)について報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫<br/> ○推進方針の改定により、これまでの庁内の協力体制に変更はないか。</p> <p>⇒ふじさわシティプロモーション委員会が中心になって進めている。発信力の強化の部分でふじさわシティプロモーション委員会にレディオ湘南、JCOMが加わるが、庁内に関しては、これまでどお</p> |
|------------|---|

|            |   |
|------------|---|
| <p>内 容</p> | <p>りの協力体制でお願いしたい。</p> <p>⇒2020年のオリンピックイヤーをまたいでの推進方針となる。シティプロモーションの推進とオリンピックに向けた市民応援団の取組については、2020年以降のまちづくりが課題であると認識している。藤沢のまちが好きで、取り組むという意味では、共有し連携できる部分がある。今後どのような形での可能性があるか検討していきたい。</p> <p>〈結果〉</p> <p>了承。</p> <p>＜常任委員会報告案件（3）＞</p> <p>片瀬江ノ島駅前広場の整備について</p> <p style="text-align: right;">（説明者：計画建築部長）</p> <p>□計画建築部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>〈内容〉</p> <p>片瀬江ノ島駅前広場整備に向けた取組状況について報告するもの。</p> <p>〈主な意見等〉</p> <p>○資料5ページ（4）①2行目記載の速度規制策のイメージハンプ、狭さく等の設置について具体的に説明いただきたい。</p> <p>⇒カラー舗装は、危険な交差点の道路の色を変えて注意喚起するものである。ハンプとは、通行する自動車の速度を抑制するために道路上に設けられた構造物である。道路に段差をつけ運転者に減速を促すという対策は、周辺住宅への振動や単車の転倒の危険性もあるため課題もある。イメージハンプは、路面に色を付けて構造物があるような視覚効果によって、運転手に減速を促すものであるが、慣れてしまうと効果が低くなる面もある。狭さくは、ポールを設置し幅員を狭くし、スピードを落とさせるものであるが、設置個所については限定されると考えている。いずれにしろ、地域との協議は必要であるが、交差点で運転手が速度を落とすような交通安全対策を進めるものである。</p> <p>⇒議会への説明については、丁寧に口頭説明する。</p> <p>〈結果〉</p> <p>了承。</p> |
|------------|---|

|            |   |
|------------|---|
| <p>内 容</p> | <p>&lt;常任委員会報告案件（6）&gt;<br/>         県立藤沢高等学校跡地における「(仮称)交流センター」について<br/>         (説明者：福祉健康部長)</p> <p>□福祉健康部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫<br/>         県立藤沢高等学校跡地を活用した特定開発事業において、事業者から市に対し「(仮称)交流センター」として建物寄付の申し出を受けることについて報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫<br/>         ○この施設は、資料1ページ記載のとおり、以前から市が求める形で話を進めてきたものである。当面は直営となるとのことだが、別の団体が運営するようになった場合、使い勝手の面等で、レイアウトでの融通性があるのか。また、記念碑・校歌碑は卒業生からの意見要望があるが、どのように対応しているか。</p> <p>⇒本施設は、市からも要望してきたものである。福祉健康部としては、使用方法等について、市民自治部や企画政策部、また関係機関にも意見を聞き、検討してきた。まだ、煮詰まってはいない。財産としての位置づけが難しい面もあり、まずは普通財産とするが、公の施設にしていくのかなど、譲渡を受けるまでにしっかりと検討を進める。</p> <p>⇒使い勝手については、限られたスペースのため、その中で、どう工夫し柔軟に使用していくかという認識である。</p> <p>⇒卒業生等関係団体とは定期的に意見交換している。関係団体からは、部屋の中にパネルを展示するというより、卒業生等が集えればよいというご意見である。また、多目的室にパネル展示を想定していたが、展示はなくてよいと言われている。なお、記念碑等は中庭に設置していくものである。</p> <p>≪結果≫<br/>         了承。</p> <p>&lt;常任委員会報告案件（8）&gt;<br/>         南市民図書館等の暫定移設について<br/>         (説明者：生涯学習部長)</p> <p>□生涯学習部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫<br/>         南市民図書館等の藤沢駅周辺民間施設への暫定移設について報告</p> |
|------------|---|

|            |   |
|------------|---|
| <p>内 容</p> | <p>するもの。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>なし。</p> <p>≪結果≫</p> <p>了承。</p> <p>&lt;常任委員会報告案件（10）&gt;</p> <p>浜見保育園アスベスト事案に対する今後の対応について<br/>（説明者：子ども青少年部長）</p> <p>□子ども青少年部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫</p> <p>平成30年5月25日に、藤沢市石綿関連疾患対策委員会から受領した最終報告書を受けて検討した、浜見保育園アスベスト事案に対する本市の対応案について報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>○補償・給付金制度についての確認だが、損害賠償金的な性格ものか。例えば議会に議案として諮るようなものか。</p> <p>⇒補償給付については、委員会で検討し、起因性があれば、補償するものである。議会対応については、これから調整していく。</p> <p>⇒議決を要する賠償金と考えていないが、今回の制度案の補償と給付の考え方が、要綱・規則で制度化できるのか、条例化が必要なのかは、今後つめていくところである。</p> <p>≪結果≫</p> <p>了承。</p> <p>4 その他</p> <p>○9月議会に向けては、議会前の総務主管者会議や6月議会の時にも小野副市長から注意喚起があったところである。また議会資料の適正な作成について、各課の長にお願いしている。紙ベースの資料については乱丁落丁の確認、表計算ソフトを使用し作成している資料は、必ず手計算により確認をいただきたい。最終段階で、文字の欠落・かさなりがあった、印刷したもので、必ず確認いただきたい。詳細については、本日の総務主管者会議で依頼及び説明する。</p> <p>○本日の新聞記事で、昨年の県議会資料において合計800か所以上の間違いがあったもので、決算資料に添付する財産調書に間違いが多かったようである。議会関連資料の決裁時は、間違いがあるとい</p> |
|------------|---|

|            |  |
|------------|--|
| <p>内 容</p> | <p>う前提で見逃さないようにしてもらいたい。</p> <p>○マスコミ対応について、次の点について注意していただきたい。情報提供の有無に関わらず、取材を受けるものや、また全国調査の関係でのアンケートやコメント等を回答するものがある。新聞社の取材で、受動喫煙の法制度についてアンケートで回答しており、本市の保健所設置市としての指導等が困難となる可能性もあることから、国の対策としては不十分と回答している。取材対応については、マニュアル化されているが、改めて本日午後の総務主管者会議で広報課から説明する。各部各課で積極的なマスコミ対応を基本とし、ルールの徹底についてよろしくお願ひしたい。</p> <p>○次のシティプロモーション推進方針については、発信力の強化を掲げており、全庁をあげてお願ひしたい。発信力強化の最近の事例で、デンマークで開催されたセーリング競技の世界選手権において、藤沢市に大変ゆかりの深い吉田愛選手、吉岡美帆選手が日本勢として、史上はじめて金メダルを獲得したことへの対応については、迅速であった。ポータルやホームページにすぐ掲載され、市長コメントも直ちに発信できた。こうしたスピード感ある対応を各部局でも取り組み、市の発信力を強化いただきたい。</p> <p>○スーパークールビズ期間中の毎週金曜日はオリパラポロシャツキャンペーンを実施している。持っていない人もおり強制はできないが、持っている人は着用し盛り上げていただくようよろしくお願ひしたい。</p> <p>5 閉会</p> |
|------------|--|